

# がん治療の進歩に 光を当てる

がん治療の研究はかつてない速度で進化しています。それを反映し、本年日本で開催されるがん治療に関する国際カンファレンス、**ASCO Breakthrough**への演題の提出件数は前年に比べ38%もの増加を示しています。ぜひ本カンファレンスにご参加いただき、様々な疾患部位に関する最新かつ最先端の成果をご覧ください。がんの臨床を形作るイノベーションの最前線をご確認いただけます。

ASCO Breakthroughでは、臨床医、腫瘍学分野のトップエキスパート、医療技術のパイオニア、医療研究の最先端を行くリサーチャーの皆様一堂に会する機会をご提供し、分野や国を超えた新たな対話とパートナーシップが生まれる場を実現します。以下では、現在臨床において実施が可能な最良のがん治療の手法に光を当てる最も注目度の高いセッションから、その一部をご紹介します。がん治療の輝かしい未来に向けて、ぜひご登録ください。

**今すぐご登録ください**

ホテルのご予約・早期登録は：6月26日午後11時59分（米国東部時間）まで受付中

## 基調講演のご紹介

本年の基調講演では、Andrew Trister博士が人工知能とラーニングヘルスシステムについて、坂口志文博士が細胞とインターベンションについて、Raffaella Casolino博士ががん治療と政策における公平性の構築について、講演を予定しています。ぜひご注目ください。



**Andrew Trister 医学博士**



**坂口志文 医学博士**



**Raffaella Casolino 医学博士**

プログラムの詳細は[こちら](#)からご覧いただけます。世界各地から集う多様な学際的エキスパートがリードするセッションを通じ、今日のがん患者と医療者にとって重要な臨床的課題についてご理解いただけます。

- **がん臨床におけるAI（人工知能）**：このセッションでは、臨床でのAIの活用に関する講演を通じ、AIによる病理学サポート、大規模言語モデル（LLM）など、AIががん治療に与える影響について掘り下げます。
- **新しいがん治療による医療経済の均衡化**：多様なパネリストを招いて世界における格差に触れながら、医療経済とがん治療の関わりについて取り上げます。
- **免疫療法の未来：新薬と新たなアイデア**：専門家であるパネリストが、がん治療における免疫療法の未来について議論し、固形がんにおける新たな標的や併用療法、細胞療法などのトピックを取り上げます。

ASCO Breakthroughは、ASCO、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会のほか、アジア太平洋地域の多くの**提携学会**により、企画および共催されています。本カンファレンスは厚生労働省（日本）の後援により実施します。

## 今後の主な日程

- **6月下旬**：演題タイトルと科学プログラムの全内容を公開
- **6月26日午後11時59分（米国東部時間）**：ホテルのご予約・早期登録締め切り
- **8月5日午後5時（米国東部時間）**：演題を公開 [asco.org/bkth-abstracts](https://asco.org/bkth-abstracts)

ASCO Breakthroughにご関心をお持ちのお知り合いの方にも、ぜひ**ご登録**をお勧めください。最新情報をお届けします。

会員の皆様は、ASCOの全会議に大幅な割引料金でご参加いただけます。会議登録料の割引、腫瘍学や専門的な能力開発、患者ケアに関する最新情報が常に得られるさまざまな貴重な特典をご利用いただけるよう、ぜひ**ご入会**ください。

Cohosted by



American Society of Clinical Oncology  
2318 Mill Road, Suite 800  
Alexandria, VA 22314  
USA  
571-483-1300 • [ASCO.org](https://asco.org)



[Unsubscribe](#)

